

Biotech Accelerator Program

【募集要項】

応募締め切り：2025年11月20日(木) 23:59 (JST)

INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象企業・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

01 OUTLINE | コース概要

目的

米国市場におけるバイオ・創薬分野(AI創薬も含む)の高度な知識共有、およびトップクラスの業界メンターとの連携を通じ、米国でのビジネス創出を目標とした企業の実践的スキルを高めることを目的とする

1	ビジネス戦略の策定、ピッチのブラッシュアップ
2	医療分野の主要な業界メンターやキーオピニオンリーダー（KOL）とのネットワーク構築
3	米国での資金調達、臨床試験の実施、規制当局の承認取得、製品発売実現

派遣先

Texas Medical Center アメリカ・テキサス州ヒューストン

募集対象

対象者	米国での臨床試験実施、認証取得、製品導入を目指す日系スタートアップ企業
ステージ	アーリー ※その他を参照
分野	バイオ・創薬分野(AI創薬も含む)
その他	R&Dフェーズを終了し、治験の実施、もしくは治験開始に向けた準備を開始した企業を想定。

*渡航対象企業等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像



1 国内プログラム



事前の国内レクチャー

米国でのプログラムに先立ち、合計3～4時間のオンラインセッションを実施。現地での滞在を最大限活用するために、事前に何を準備し、何を期待すべきかを共有。また、1対1の個別メンタリングにより、各社に応じた準備事項を整理し、具体的なアドバイスを得る。

2 渡航プログラム



ワークショップ、ネットワーキング

TMC（テキサス・メディカル・センター）の提供するBio Bridgeプログラムに参加。TMCの広大な医療・研究ネットワークを活用して行われる2週間の対面ワークショップでは、GTM (Go-To-Market) 戦略、臨床的行動変容への道筋、エビデンスと導入、米国チームの構築、資金調達とピッチングなどについての専門的な知識が提供される。ショーケースやネットワーキングイベントを含む。

3 フォローアップ



メンタリング

プログラム参加後の成果フォローアップを実施。

※渡航プログラム後、現地滞在を延長されたい場合は、プログラム参加者に限り個別にTMCと契約をし、ラボ施設やオフィス施設などを最大6か月、継続して利用することが可能です。（ラボ施設やオフィス施設使用料は無料、現地滞在費用等のご自身での負担となります。）
※特殊機器については一部費用発生の可能性あり。

1 国内プログラム | 事前の国内オリエンテーション ※詳細は随時更新

米国でのプログラムに先立ち、合計3～4時間のオンラインセッションを実施。
セッションには1対1の個別メンタリングも含まれ、各社の状況に応じた準備事項を整理し、具体的かつ実践的なアドバイスを得る。

募集企業数 最大12社まで

日程 オンラインセッション：2026年1月5日（月）～1週間程度（採択企業向けに別途案内させていただきます。）

概要

オンボーディングセッション（オンライン）

- 米国での現地プログラムに向けて、企業が事前に準備すべき事項を整理
- プログラム期間中に得られる機会を最大限に活用するためのポイントを明確化
- 現地での流れや期待される成果を理解し、スムーズな参加をサポート

1対1メンタリング

- 各企業の状況に応じて、具体的な準備内容を個別に整理
- 専門的な視点からのアドバイスにより、戦略的な準備を支援
- 現地プログラムへの理解を深め、実践的な成果につなげる個別サポート

※ 使用言語：英語

2 渡航プログラム | TMC（テキサス・メディカル・センター）BioBridgeプログラム

海外のライフサイエンス系スタートアップ企業の米国展開を支援するTMCのアクセラレーションプログラム、TMC BioBridgeプログラムに参加。TMCが持つ医療・研究ネットワークを活用し、スタートアップの実践的成長を加速させることを目的とした様々な形式のプログラムを提供。

募集企業数 最大12社まで

日程 2月16日(月)～2月27日(金) ※2月15日 日本発、2月28日 日本到着予定

概要

2週間の集中プログラムでは、米国での成長・製品導入に不可欠な以下の経験を積むことができます

- 米国市場の複雑さに関する基礎教育
- 企業のステージと目標に合わせた専門家による1対1のコーチング
- 臨床検証試験の機会（パートナーやKOLとのマッチング）
- 毎週開催されるネットワーキングイベントへの参加
- 毎年開催されるショーケースイベントへの招待。選抜企業に対し、別途ショーケースを行う機会を提供。

※渡航プログラム後、現地滞在を延長されたい場合は、プログラム参加者に限り個別にTMCと契約をし、ラボ施設やオフィス施設などを最大6か月、継続して利用することが可能です。（ラボ施設やオフィス施設使用料は無料、現地滞在費用等はこちらご自身の負担となります。）※特殊機器については一部費用発生の可能性あり。

※ 使用言語：英語

3 フォローアップ | メンタリング

渡航プログラム参加後の各参加者の進捗状況に応じて、メンターによるフォローアップを引き続き実施。

募集企業数 最大12社まで

日程 渡航後、2026年春頃を予定

概要

- ・ プログラム参加後の成果フォローアップ、メンタリングをオンラインで実施する予定（調整中）
- ・ ※渡航プログラム後、現地滞在を延長されたい場合は、プログラム参加者に限り個別にTMCと契約をし、ラボ施設やオフィス施設などを最大6か月、継続して利用することが可能です。（ラボ施設やオフィス施設使用料は無料、現地滞在費用等のご自身での負担となります。） ※特殊機器については一部費用発生の可能性あり。

支援機関情報



TMC Texas Medical Center

URL : <https://www.tmc.edu/>

米国テキサス州ヒューストンに位置する Texas Medical Center (TMC) は、**世界最大級の医療・ライフサイエンス複合施設**です。60以上の医療機関、研究機関、教育機関が機能的に連携し、年間1,000万人以上の患者を受け入れ、まさに「医療都市」と呼ぶにふさわしい規模と機能を誇ります。

TMCは、医療・バイオテクノロジー分野における革新の中心地として、世界中の企業・研究者・医療従事者が集うグローバルなハブであり、癌、心疾患、再生医療、AI医療技術など、最先端の研究と臨床が日々進められており、医療の未来を形づくる場として注目されています。

また、TMCは企業との連携にも積極的で、スタートアップから大手企業まで、さまざまな規模の事業者が研究開発や事業展開の拠点として活用しています。施設内にはイノベーション支援のためのインキュベーションスペースや、専門家によるメンタリング体制も整っており、米国市場への足がかりとして理想的な環境が整っています。

- ✓ 年間患者数**1000**万人
- ✓ 年間手術数**18**万件
- ✓ 年間救急外来**75**万件
- ✓ ベット数**9200**床
- ✓ 従業員数**12**万人

TMCに新たに開設されたイノベーションラボへのアクセス

最新の実験機器と設備：

- 細胞培養ラボ
- バイオセーフティキャビネット、インキュベーター、シェーカー、遠心分離機、顕微鏡
- 化学実験室
- ドラフトチャンバー、HPLC、LCMS、凍結乾燥装置
- コア実験設備
- オートクレーブ、ガラス洗浄機、ドライアイスおよびウェットアイス、ミリQウォーター、冷蔵保管庫
- 共用研究ラボ
- PCR/qPCR、サーモサイクラー、プレートリーダー、イメージング、フローサイトメトリー、顕微鏡、バイオプロセスシステム
- 共通プロトタイピングラボ
- 3Dプリンター、電子機器の試験・組立、レーザー切断



03 SCHEDULE | スケジュール



募集企業数

最大12社

・各社の参加人数につきましては、特に制限を設けておりません。滞在費等の負担を考慮のうえ、各社の判断により決定してください。

・なお、Cレベルなど意思決定権をお持ちの方が必ずお一人以上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

対象

対象企業	米国での臨床試験実施、認証取得、製品導入を目指す日系スタートアップ企業
ステージ	アーリー ※その他を参照
分野	バイオ・創薬分野(AI創薬も含む)
その他	R&Dフェーズを終了し、治験の実施、もしくは治験開始に向けた準備を開始した企業を想定。

応募要件

プログラム参加企業*は以下の全ての条件を満たすこと

1. バイオ・創薬分野（AI創薬を含む）の技術を有する企業であること
2. 面談審査日を含む本プログラム全日程に参加可能であること
3. 英語での、講義の受講や実施、ネットワーキングイベントへの参加、ショーケースでのプレゼンテーションが可能な語学力を有していること
4. オンラインで参加するための設備、環境を準備できること
5. 参加後のアンケート等に協力いただけること*

*本プログラムは経済産業省・JETROが連携して行うプロジェクトであり随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します。

参加企業による費用負担

- ・日本からの渡航、現地滞在にかかる費用
- ・海外での移動、飲食費用、通信費、VISA代、保険費などのその他発生する費用
- ・右の「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

主催者による費用負担（現物支給）

- ・プログラム受講料
（コワーキングスペース、ラボなどの施設利用料も含む。TMCイノベーション・ラボ内の特殊機器については、一部追加料金が発生する場合がありますので、予めご了承ください。詳細は現地にてご案内させていただきます。）



※書類審査を通過次第、順次面談を実施します

選考基準

- ・ アイデア・プロトタイプが明確であるか、社会の課題解決に貢献しているか
- ・ ビジネスアイデアや事業内容に米国での事業展開の将来性や可能性を見出せるか
- ・ 米国での事業展開意欲があり、その準備ができているか
- ・ プログラム参加への志望理由が明確か
- ・ 将来的に米国を含む海外での創業（特に外国人起業家との共同創業）に関心があり準備がされているか
- ・ プログラムを通して成長が見込まれる企業であるか
- ・ 英語での講義を受講し事業を実施するのに必要な、英語力を有しているか
- ・ 原則、今年度の他のJ-StarXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと
- ・ ※ 本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。
- ・ 重複の可否はジェトロにて判断いたします。

申し込みフォーム

2025年11月20日(木) 23:59 (JST) 締切

-
- 応募内容及び国内プログラムでの参加姿勢に基づき審査を行い、採択可否の通知を行います。
 - 必要に応じ、JETROによる個別面談を行う可能性があります。
 - 審査基準や審査結果など審査に関する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください。
 - **ピッチ動画**をご提出いただきますので用意のうえ申し込みフォームに入力ください。
(形式・方法等は次ページ以降参照)

ピッチ資料作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点を守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

ピッチ動画作成の留意点

- **3分間**のピッチを想定した内容で作成してください。
- **英語で**作成してください。
- 動画ファイルは[YouTubeの限定公開URL](#)で申し込みフォームにてご提出ください。
- 作成したピッチデックは、[Google DriveやCanvaのURL](#)で申し込みフォームにてご提出ください。
- **2025年11月20日(木) 23:59 (JST) 迄**にご提出ください。

※申し込みフォームにURLを提出できない場合は以下にPDFにて送付ください。
メールの件名は「J-StarX Biotech Accelerator Program_企業名」とし、本文にもご記載ください。

【送付先】

ジェトロ スタートアップ課 担当：中西・近藤

j-starx@jetro.go.jp

1. 本事業及び事務局では、本募集要項P.14の「主催者による費用負担」に記載した項目のみ負担しますが、それ以外のすべての費用は一切支給しません。
2. プログラムの参加企業に発生した損害などについて、一切の補償を致しかねますのでご了承ください。
3. 必要に応じて現地での交渉先との面談などにもメンターの他JETRO職員が同行をさせていただき、帰国後も成果把握、進捗確認などにご協力をいただきます。
4. 本プログラムに選考通過後はJETRO事業の紹介、成果報告のため外部公開をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。（内容は事前に確認をさせていただきます。）
5. 原則としてJ-StarX事業は同一年度内で一つのみが参加可能となっております。ご注意ください。

※本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。
重複の可否はJETROにて判断いたします。

免責事項

上記詳細及びその他については、[免責事項](#)をよくお読みの上応募をお願いいたします

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 Biotech Accelerator Program

会社名 JETRO イノベーション部 スタートアップ課

担当者 中西・近藤

メール j-starx@jetro.go.jp

